酪農経営支援総合対策事業（乳用牛改良増殖推進事業）

飼養管理技術の向上対策　　指導資料

一般社団法人　家畜改良事業団

農家コード： 20-00-000　　氏名：牛群　太郎
住所：東京都江東区冬木

＊＊＊飼料関連とりまとめ情報＊＊＊

検定年月	① 経産牛頭数	② 搾乳牛頭数	③ 生乳出荷量(Kg)	④ 総乳量(Kg)	⑤ 経産牛1日1頭当乳量(Kg)	⑥ 搾乳牛1日1頭当乳量(Kg)	⑦ 平均乳脂率(%)	⑧ 平均蛋白質率(%)	⑨ 平均無脂固形分率(%)	⑩ 平均MUN(mg/dl)	⑪ 1日1頭当濃厚飼料給与量(Kg)	⑫ 平均濃厚飼料単価(円)	⑬ 飼料効果	⑭ 総乳代(円)	⑮ 乳飼比(%)	⑯ 生乳100kg生産に必要な濃厚飼料費	⑰ボディコンディション管理 平均	乾乳	分娩後日数 ～45日	45～150日	150～300日	301日以上	⑱蹄冠スコア 平均	３以上の頭数 初産	2産	3産以上	⑲飛節スコア 平均	３以上の頭数 初産	2産	3産以上
2019年11月	34	27	763	750	22.1	27.8	3.90	3.44	8.88	8.9	10.4	62	2.7	86227	20	2332	3.28	3.00	3.50	3.00	3.29	3.67	2.1	1	1	2	2.2	0	2	4
2019年12月	34	30	804	818	24.1	27.3	4.06	3.56	9.06	7.0	8.6	60	3.2	98172	16	1892	3.22	4.00	3.00	3.00	3.00	3.56	2.2	0	1	5	2.1	0	1	3
2020年01月	33	27	758	717	21.7	26.6	4.17	3.61	9.08	9.4	11.0	60	2.4	84618	21	2493	3.14		2.50	3.07	3.14	3.50	2.2	0	1	4	2.1	0	2	0
2020年02月	32	29	811	835	26.1	28.8	3.69	3.58	9.03	11.0	10.2	60	2.8	96048	18	2126	3.17		2.67	3.25	3.14	3.50	2.2	0	1	4	2.0	0	0	1
2020年03月	30	27	756	735	24.5	27.2	4.07	3.61	9.02	9.6	10.2	60	2.7	84560	20	2252	3.11		3.00	3.11	3.08	3.25	2.2	0	1	4	2.0	0	0	1
2020年04月	32	32	848	874	27.3	27.3	3.64	3.59	8.95	11.3	10.0	60	2.7	106652	18	2196	3.13		3.17	2.75	3.19	3.17	2.2	0	1	4	2.0	0	0	1
⑳平均	33	29	790	788	24.3	27.5	3.92	3.56	9.00	9.5	10.1	60	2.7	92713	19	2215	3.18	3.50	2.97	3.03	3.14	3.44	2.2	0.2	1.0	3.8	2.1	0.0	0.8	1.7

① 経産牛頭数
　検定日において登録されている経産牛の頭数
② 搾乳牛頭数
　検定日において乳量記録のある搾乳牛の頭数
③ 生乳出荷量
　検定日における生乳の出荷量
④ 総乳量
　牛群全体の乳量の合計
　生乳出荷量とほぼ同じであることが望ましい
⑤ 経産牛１日１頭当たり乳量
　総乳量÷ 経産牛頭数。牛群の経産牛の実際の乳量を示す
⑥ 搾乳牛１日１頭当たり乳量
　総乳量÷ 搾乳牛頭数。牛群の搾乳牛の実際の乳量を示す
⑦ 平均乳脂率
　生乳中に占める脂肪率の牛群全体（乳量記録のある牛）の平均値
⑧ 平均蛋白質率
　生乳中に占める蛋白質率の牛群全体（乳量記録のある牛）の平均値
⑨ 平均無脂固形分率
　生乳中に占める脂肪以外の成分（蛋白質、乳糖、無機物、ビタミンなど）率の牛群全体（乳量記録のある牛）の平均値
⑩ 平均MUN
　生乳中に占める乳中尿素窒素の牛群全体（乳量記録のある牛）の平均値
⑪ １日１頭当たり濃厚飼料給与量
　検定日における１頭当たりの濃厚飼料給与量を示す
⑫ 平均濃厚飼料単価
　購入した濃厚飼料費のKg当たり単価
⑬ 飼料効果
　乳量÷ 濃厚飼料給与量
　濃厚飼料１Kgで乳量何Kg搾れるかを示す
⑭ 総乳代－総濃厚飼料費
　粗利益（粗飼料費は含まれない）
⑮ 乳飼比
　濃厚飼料費÷ 乳代
　乳代に占める濃厚飼料費の割合
⑯ 生乳１００Kg生産に必要な濃厚飼料費
　「計または平均」より検定月が安ければ、その検定月はコスト低減が図られたことになる
⑰ ボディコンディション管理
⑱ 肢蹄状況スコア（蹄冠スコア）
⑲ 肢蹄状況スコア（飛節スコア）
⑳ 月別の値の単純平均

＊＊＊繁殖関連データとりまとめ情報＊＊＊

検定年月	① 経産牛頭数	② 搾乳牛頭数	③ 搾乳牛率	④ 分娩頭数	⑤ 年間分娩頭数	⑥ 授精頭数	⑦ 平均授精回数	⑧ 妊娠頭数	⑨検定日管理情報 平均搾乳日数	空胎日数121日以上(頭)	⑩ 年間管理情報 平均乾乳日数	平均分娩間隔	平均初産月齢	平均空胎日数	受胎までに要した平均授精回数	分娩後初回授精平均日数	未経産初回授精平均月齢
2019年11月	34	27	79.0	4	32	0		13	174	7	58	461	25	177	2.4	112	
2019年12月	34	30	88.0	1	30	13	1.0	13	183	7	57	460	25	170	2.1	113	
2020年01月	33	27	82.0	2	30	4	1.0	15	188	6	58	467	24	171	2.0	114	
2020年02月	32	29	91.0	2	28	5	1.0	14	190	6	58	466	24	168	1.7	116	
2020年03月	30	27	90.0	1	27	5	1.0	17	194	4	60	459	24	159	1.7	115	
2020年04月	32	32	100.0	5	32	5	1.0	16	194	6	60	459	24	168	1.5	118	
平均・計	32.5	28.7	88.3	15	29.8	32	1.0	14.7		目標	60日	380日	24ヵ月齢	100日	1.6回	80日	15ヵ月齢

確認欄

① 月別経産牛頭数
　その月々における牛群検定のマスタに登録されている経産牛頭数
② 月別搾乳牛頭数
　その月々における牛群検定のマスタに登録されている搾乳牛頭数
③ 月別搾乳牛率
　搾乳牛頭数÷ 経産牛頭数× １００(%)
④ 分娩頭数
　その月々に報告のあった分娩頭数
⑤ 年間分娩頭数
　過去１ヶ年以内に報告のあった分娩頭数
⑥ 授精頭数
　その月々における授精報告のあった延べ頭数を表示
⑦ 平均授精回数
　授精回数÷ 授精頭数（授精回数は報告のあった検定牛における今乳期の最終の授精の回数）
　例）３頭の授精報告があった場合、以下のように計算される。
　　検定牛0001号牛：２回
　　0002号牛：４回
　　0003号牛：１回
　　⇒　（２回目＋４回目＋１回目）÷ ３頭＝２．３（回）
⑧ 妊娠頭数
　その月々における受胎と判断された頭数
⑨ 検定日管理情報
　その月々の検定成績表の検定日管理情報からの掲載
⑩ 年間管理情報
　その月々の検定成績表の年間管理情報から掲載